

# 金融機能強化法(震災特例)に基づく国の資本参加の概要

(平成 24 年 9 月 13 日(木)決定)

	東北銀行 (岩手県)	きらやか銀行 (山形県)
預金残高 (24/3 末)	7, 067 億円	1兆1, 662 億円
貸出金残高 (24/3 末)	4, 954 億円	9, 265 億円

## 1. 国の資本参加の概要

資本参加額	100 億円	300 億円 (新規 100 億円)
返済財源の確保	25 年以内 (49/3 末まで)	
優先株式の配当率	前年度の預金保険機構の金融機能強化勘定における資金調達コスト (当初 0. 20%)	

※ きらやか銀行に対しては、21/9 に 200 億円の資本参加を実施しており、今回の資本参加額のうち 200 億円は、既存分と同条件

自己資本比率 [Tier 1 比率]	11. 7%程度 [9. 0%程度] (24/9 末見通し)	10. 4%程度 [8. 7%程度] (25/3 末見通し)
--------------------	--------------------------------	--------------------------------

## 2. 被災地域における東日本大震災からの復興に資する方策

<p>各行の取組み方策 (主なもの)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災店等への復興支援担当者 (15 名) の配置、被災者支援の専門窓口の設置</li> <li>被災企業の集中的・機動的な再生支援のため、「震災復興推進本部」(本部長: 頭取) を設置</li> <li>本部職員が被災地域に常駐し、集中的な企業訪問等を実施</li> <li>外部機関との連携による復興支援及びビジネスマッチング等の支援強化</li> <li>個人被災者の生活再建に資する融資商品の開発・販売</li> <li>「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」の活用先に対する資金需要への対応</li> <li>東日本大震災事業者再生支援機構、産業復興機構並びに企業再生支援機構等の積極的な活用</li> <li>個人版私的整理ガイドラインの積極的な活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営統合による営業ネットワーク及びノウハウの融合等を通じ、復興支援態勢を強化</li> <li>今後の復興需要に対応するため、「新規開拓グループ」の拠点を山形から仙台に移転</li> <li>当行のノウハウを活用し、仙台銀行の事業再生支援 (DDS 対応) を強化</li> <li>仙台銀行と連携し、震災復興融資枠の創設、協調融資、新融資商品の共同開発等を検討</li> <li>山形・宮城両県での販売先・仕入先の紹介等、ビジネスマッチングを強化</li> <li>両行地域の特産品などをお互いに紹介する復興応援イベントを企画・開催</li> <li>東日本大震災事業者再生支援機構、産業復興機構等の外部機関との連携を両行が共同で実施</li> <li>企業再生支援機構等の積極的な活用</li> <li>個人版私的整理ガイドラインの積極的な活用</li> </ul>
----------------------------	---	--